

# 地域創生科目

## グローバル・コラボレーション(ネパール)

プログラム区分	海外実習
主幹部署・問合せ先	世界共生学科
研修先国・都市名	ネパール・カトマンズ、バネパ
研修先	Association for Rural welfare, Nepal(ARSOW-NEPAL)
プログラム概要	<p>この研修の目的は、多文化共生社会を担う能力のある人材を育成することである。具体的には、多文化コミュニケーション能力の向上とネパール地域の現状分析、課題発見、課題解決能力の養成を目指している。この研修では、ネパールの人々と協力して文化の紹介や体験を通じて、女性差別や社会問題、農村コミュニティなどの異文化理解や、各国での社会問題などのテーマで交流をする。最終的に、2人または3人のグループがテーマを選び、発表をする。このネパール研修は、学内での4日間の事前研修、ネパールのドゥリケル現地での研修（10泊11日）、国内研修（2日間）、2日間の事後研修で構成している。</p> <p>ネパール現地では、貧困、教育、格差、そして持続可能な社会の構築に焦点を当て、カトマンズに隣接するドゥリケル町をフィールドとして活動する。現在、首都カトマンズだけでなく、その周辺の町でもごみ問題、水問題、衛生問題が大きな社会問題となっている。さらに、教育の格差が社会内で貧富の差を広げている。このため、現地の小学校を訪れ、教育の現場を身近に観察することで、ネパール社会が抱える社会構造的な問題を理解し、大学で学んだ知識を活かして解決策を模索していく。</p> <p>また、国際的に問題となっている人身売買の実態を、現地の被害者の方から聞き、意見交換を行う。今後、日本社会も多文化社会へと発展していくでしょう。一方で、現在の世界では紛争や内戦、子供への虐待や人身売買、汚職などが多発している。これらの問題は発展途上国に限られたものではなく、日本でも存在していることがある。このような認識を持ち、世界の問題に対して包括的かつ積極的に取り組むことが必要である。その過程で、持続可能な社会を目指す中で、先進国である日本と発展途上国であるネパールの両方をより深く理解することで、豊かな社会を実現するための道筋を考えている。</p>
日程	出発予定時期：2026年1月下旬 帰国予定時期：2026年2月上旬 期間：11日間
単位認定	グローバル・コラボレーション（2単位）
他学科生の受入れ	可 受入れ可の他学科：全学科
語学研修の有無	無
引率者の有無	有
住形態	現地団体が用意したホテル
その他	宿泊先は村のホテルで、滞在する部屋には鍵がついている。トイレは水洗式であり、シャワーも備わっているが、お湯があるとは限らず、場合によっては水浴びになることもある。

# 体験記

## 地域創生科目 グローカル・コラボレーション(ネパール)に参加して

氏名：村山絢香 (2024 年度参加)

私たちは 10 日間のネパール研修を通じて、現地の社会問題や文化、人々との交流を深く学ぶことができました。全ての体験が日本では感じられないものであり、非常に新鮮で貴重な経験でした。

特に印象深かったのは、人身売買をはじめとする女性に関する社会問題を扱う「Sunitafoundation」の訪問です。ここでは、被害を受けた女性たちへの保護や社会復帰の支援活動が行われており、実際に活動を行っている方々や被害に遭った女性の話を聞くことができました。特に衝撃的だったのは、私たちよりも幼い子供たちも被害に遭っているという事実です。勉学や遊びを通して多くのことを学ぶべき子供たちが、想像を絶するような辛い経験をしていることが心苦しかったです。

また、女性の社会進出を支援するセンターを訪れ、ネパールでは、女性が職を得ることが難しく、社会進出が困難な状況にあることを学びました。このセンターでは、女性たちが働くための支援だけでなく、読み書きの教育なども行っており、その取り組みは非常に素晴らしいと感じました。さらに、地元の小学生との交流もとても印象的でした。折り紙やお菓子など日本の文化を教えたり、一緒に遊んだりして仲を深めました。最初は言葉の壁を心配していましたが、言葉が完璧に通じなくてもジェスチャーや簡単な英語を使ってとても楽しく交流が出来て良い経験になりました。10 日間のネパールでの生活を通して、ネパールの人々が非常にフレンドリーで優しく、親切であることを実感しました。誰もが気さくに話しかけてくれ、私たちが温かく受け入れてくれました。ネパールにはさまざまな民族が共存しており、様々な文化や言語が存在します。一見混沌としそうですが、彼らはお互いを尊重し、受け入れ合いながら生きています。そんな彼らの姿は真の多様性だと感じました。

この研修を通して、ネパールの深刻な社会問題と、そこで暮らす人々の温かさを肌で感じ、たくさんのことを学びました。様々なことがネットで調べられる現代ですが、実際に現地に足を運んで体験することは新たな価値観を得るだけでなく、視野を広げ、自分自身を成長させることにつながると実感しました。こうした経験はなかなかできることではないため、ぜひ参加してほしい研修だと強く感じています。

